

令和6年度 第2回高梁市在宅医療・介護連携推進協議会 要旨

日 時 令和7年2月7日（金）19時～

場 所 高梁市役所 2階保健センター

出席委員 仲田委員、野村委員、笹川委員、草野委員、磯村委員、高下委員
荒木委員、植田委員（安井委員代理）、三尾委員、佐藤委員、猪元委員
原田委員、内田委員、樋口委員、鶴見委員（ラインワークスにて）

欠席委員 松浦委員、竹崎委員

1 開 会

内岡所長（進行含む）

2 あ い さ つ

仲田会長：皆様、ご発言ご意見活発にいただければと思います。どうぞよろしく
お願いいたします。

3 協 議 事 項

（1）令和6年度の事業報告

事務局、たかはしかんごネット原田委員より報告

（2）令和7年度に向けての課題と方向性

○次年度の市民公開講座について

- ・日程 令和7年11月9日（日）PM
- ・若年性認知症の映画「オレンジランプ」の上映及び希望者へ脳の健康チェックを実施する。

○全体的な方向性について

- ・多くの事業が実施できている。事業過多にならないよう現状の方向性で進めていく。

4 そ の 他

5 閉 会

草野副会長：いろいろな事業に取り組んで成果を出している事は、非常にありが

たい。看取り・ACPの取組として、実際に看取りを行った経験のあるご家族の声を拾う体制があって良いかとも感じた。それが住み慣れた地域で暮らし続ける事にもつながるのではないか。

発言要旨

(1) 令和6年度の事業報告

三尾委員：多職種連携研修会、Web参加に慣れている人が多い中で、大勢集まっているようで安心しました。ラインワークスの使用。上手く使えている部分はあると思う。実務者部会の中で、医療データの共有等を考えてきたい。

笹川委員：ラインワークスの追加事業所は、どういった事業所になりますか。

事務局：グループホームやデイサービスなど。介護関係事業所がほとんどです。

磯村委員：素晴らしい活動が出来ている。地域に出て行って勉強したい。

鶴見委員：ラインワークス非常に有効に使われている。医師の利用がまだまだ少ないように思うので、その辺りを実務者部会の方でも検討してもらえれば。

猪元委員：ラインワークス、保健所もうまく活用している。かngoネットの取組みも魅力的なものとなっている。中山間地域の看護師確保という面で、近県でも知ってもらおう仕掛けを考えている。

高下委員：ACPについては、病院でも大切な事。繰り返すプロセスが大切である。専門職ももっと知ってもらえれば。

草野副会長：年々ボリュームが増えている。かngoネットも、地域の特性に応じて事業実施できている。

野村委員：継続が大事だが、オーバーラップに注意して、事業が重ならないように。

(2) 令和7年度に向けての課題と方向性

仲田会長：7年度の市民公開講座は、若年性認知症をテーマに開催するという事で良いと思います。個人的には、病院紹介を以前はしていたが、あれから何年か経過しているので、改めての病院紹介でも良いかとも思います。これは、令和8年度以降で検討をしていければ。

野村委員：ミニデイ等でACPについて講話が出来れば。医師として依頼があれば、是非協力をしていきたい。

事務局：ありがたい申し出です。関係課に働きかけたい。

仲田会長：終末期の話は、対象によっては話の切り口が難しくなる。一般論的に話を
する等の工夫も必要。

多職種研修会も、次年度以降も集合形式でお願いしたい。